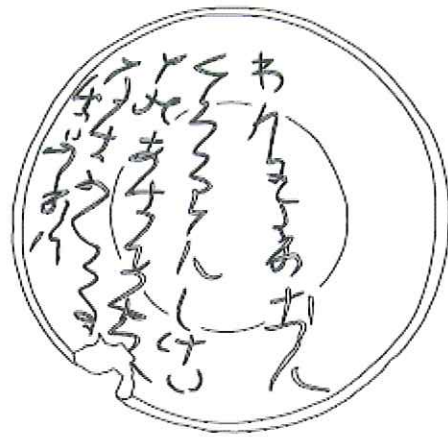


ケカチ遺跡 発掘速報展

〜日本最古の仮名文字（和歌）刻書土器〜



われにより
おもいくゝらん
しけいと
あはすやみなは
ふくるはかりそ



ケカチ遺跡出土 和歌刻書土器

■会期 平成30年1月10日(水)〜1月29日(月)
■会場 釈迦堂遺跡博物館企画展示室

■入館料 一般・大学生 200 円、小中高生 100 円
■開館時間 午前 9 時〜午後 5 時（入場は午後 4：30 まで）
■休館日 火曜日
■住所 山梨県笛吹市一宮町千米寺 764
■電話 0553-47-3333
■HP <http://www.eps4.comlink.ne.jp/~shakado/>

■協力：甲州市教育委員会



笛吹市・甲州市 組合立

釈迦堂遺跡博物館

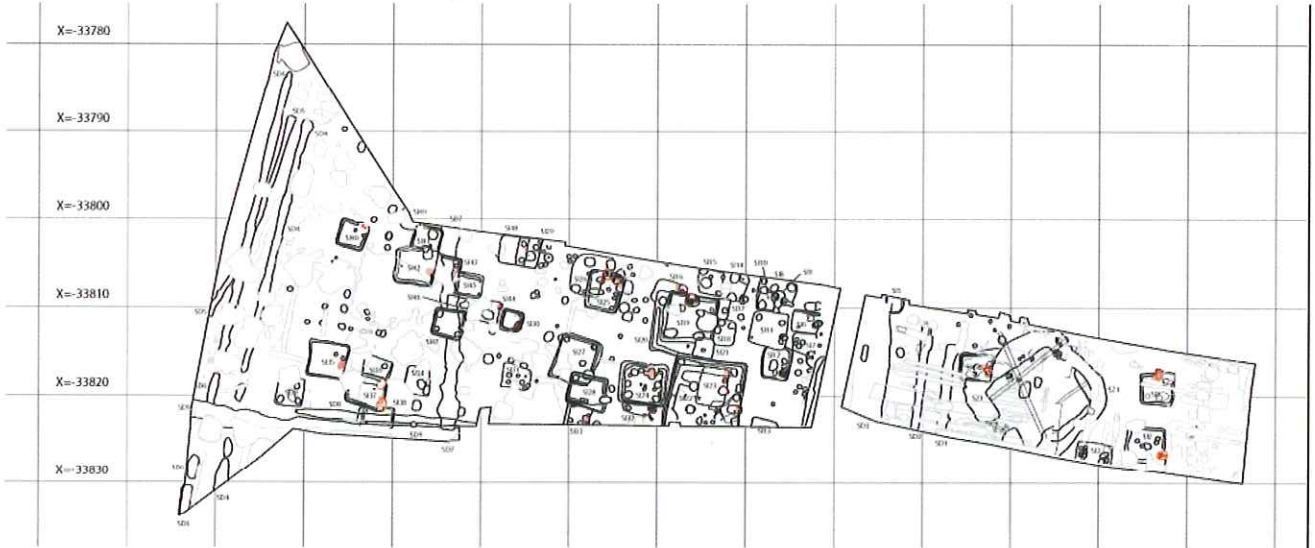
われによりおも
ひいく□らんしけい
とのあはすや□
なはふくる
はかりそ

又ははる
みは推定

我により
思ひ繰るらむ
絃系の
逢はずやみなば
更くるばかりぞ

私の方から
思いを括り合わせよう
しけ糸のように
縊り（寄り）合う（逢う）
ことのないまま
離ればなれで
終わってしまうならば
ただ更けていく
（歳が過ぎる）
ばかりです

※古代史しんぼじうむ
「和歌刻書土器の発見」より
A案を掲載



ケカチ遺跡は甲州市塩山下於曾・熊野地内にあります。平成27～28年度にかけて調査が行われ、奈良・平安時代の竪穴建物が40軒が確認されました。一辺が約8mの規模を誇る大型住居からは、風字硯や鉄製の鍾などが検出されました。刻書土器は、仮名文字で和歌が刻まれた国内最古級の資料で、仮名文字の変遷や中央と地方の仮名の普及の様子、山梨郡於曾郷との関連性等、全国的にも非常に注目を集めています。また、ケカチ遺跡だけでなく、隣接する后畑西遺跡からも50軒をこえる竪穴建物が確認され、多数の墨書土器が出土していることから、これらの2つの遺跡は当地域の中核的な場であったことがうかがえます。

本企画展では、全国的に注目を集めている刻書土器だけでなく、ケカチ遺跡・后畑西遺跡から出土した墨書土器等の展示をいたします。今後はさらに注目を集めていく資料となりますので、この機会に是非ご覧ください。



風字硯



鉄製鍾

※写真提供：甲州市教育委員会

交通のご案内

【電車】

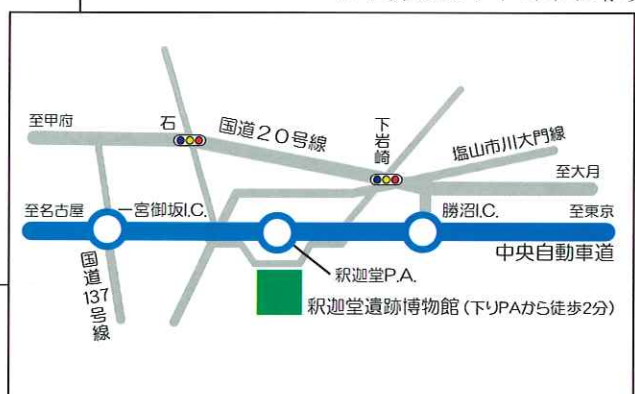
勝沼ぶどう郷駅を下車。甲州市バス（1日3本）で「釈迦堂入口」下車、徒歩15分または駅よりタクシーをご利用ください。

【自動車】

- ・中央道 釈迦堂PAから歩いて博物館にお越しいただけます
- ・一般道（東京方面）国道20号「下岩崎」左折 5分
- ・一般道（長野方面）国道20号「石」右折 5分
- ・一般道（河口湖方面）国道137号「下黒駒北」右折 約15分

【高速バス】

中央自動車道釈迦堂P.A. 下り線専用階段から徒歩2分



笛吹市・甲州市 組合立

釈迦堂遺跡博物館

山梨県笛吹市一宮町米寺 764
電話 0553-47-3333